

【DS メールニュース DSMN No.20/2025 年 8 月号】

日本ドキュメントサービス協同組合連合会（以下 DS 連）
所属員、パートナーズ会員、DSL Lab.関係、賛助会員各位

地球温暖化の結果が日々の猛暑となります。

原因と結果は往々にして直結しません。

ゆえに原因とその予測を提示されても行動に直結しません。

ましてや地球規模ならばなおさらかもわかりません。

刹那的に地球資源を貪る結果、地球温暖化が進んでいます。

温暖化すら許容できないのに、熱帯化となれば植物や動物や魚類の生態系は崩れ地球生命の危機となります。

地球（環境）は私たちだけのものではなく、先祖から受け継いできたものであり、次世代からの預かりものであるという意識が重要だと言われています。

地球環境は現世代だけのものではない・・・

この思想は私たちの経営にも言えることかもわかりません。

業界はすでに第2世代、第3世代へと継承されています。

祖父から、父からと、承継されて今があるお仲間が多いと思います。

いまの経営権は自身にありすべての責任を負います。

自社のすべての決定は自らが握っています。

一方、その経営環境を見ると先代たちの時代とは大きく異なっています。

デジタル化の奔流に慣れないままに生成 AI という激流への対応まで迫られています。

どう活用するのか？

お客様の動向は？

どうすべきか？

日々悩み迷い苦吟している仲間たちも多くいるでしょう。

横並びの解決策はないようです。

自身の粘り強い発想が求められます。

慣れていない思考の作業です。

そういう時に、駅伝のように自身が継いできたタスキを次のランナーに託すことを考えることも重要だと思います。

自分の代だけで考えることも一つの考えです。

しかし会社をつないでいくことは、厳しいことですが「次代につなぐ」という考えがあれば新たな知恵が創造できます。

いまの会社は先代からと次代からの預かりものであるという思想はこの苦境を超える一助になるかもわかりません。

世代の継承の一人だと自分を位置づけることが粘り強い思慮の一步です。

DS 連にはそういう仲間たちが集まっています。

ひとりで考えるより多くの仲間とともに次代を語り合う。
そして次代の業界を創る。
そういう場でありたいと願っています。

日本ドキュメントサービス協同組合連合会
会長 楠本雅一

<追伸 1>

熱中症の備えは十分に！

また従業員の皆様の健康管理を！

※ 9 【DS 連事務局より中央省庁情報 No. 2（熱中症に関する情報・継続配信）】

熱中症対策（厚労省）が掲載されています。

<追伸 2>

DSMN は DS 連ホームページにも格納されています。

[日本ドキュメントサービス協同組合連合会](#) > [複写連だよりバックナンバー](#) | [日本ドキュメントサービス協同組合連合会](#)

このメールが読みにくいと思われた方は上記よりアクセスしてください。

当月号が最上段にあります。

また過去のアーカイブニュースもご覧いただけます。

試しに、上記 URL をポチッとしてください。

引き続きご一読くださいますようお願いいたします。

日本ドキュメントサービス協同組合連合会
会長 楠本雅一

= 今回お届けする内容 = = = = =

1 【DSLAb.委員会】

DS.Lab シーズン 4（24-25）第 2 回セミナー速報

AI と業務ツールの融合（プロンプトからデザインまでの実践）

2 【DSLAb.委員会】

DS.Lab シーズン 4（24-25）第 3 回セミナー速報

Kintone MIS によるアナログ運用の脱却 ～原価・進捗の見える化

3 【DSLAb.委員会】

Season 4 第 4 回セミナー開催

テーマ：巷で話題の Canva をご紹介！

簡単デザインのメリットと注意点を解説

4 【DC プラン (401K)】

金融リテラシーのブラッシュアップ

5 【東京 DS 協同組合】

6 【近畿 DS 協同組合】

7 【九州 DS 協同組合】

8 【DS 連事務局より中央省庁情報 No.1】

9 【DS 連事務局より中央省庁情報 No.2 (熱中症に関する情報・継続配信)】

10 【DS 連事務局より中央省庁情報 No.3 (地震対策情報・継続配信)】

11 【編集子より】

~~~~~  
1 【DSL Lab.委員会】セミナー速報

Season4 第2回セミナーを実施しました

テーマ：AI と業務ツールの融合

プロンプトからデザインまでの実践セミナー

~~~~~

今シーズンのテーマは、

「AI と業務ツールの融合：プロンプトからデザインまでの実践セミナー」

と題し、生成 AI を業務に取り入れるための実践的なノウハウを、シリーズ形式でお届けしています。

【セミナー概要】

●日 時：2025 年 6 月 26 日 (木) 16:00~17:30

●講 師：株式会社大元堂 代表取締役 水谷 元泰 様

●テーマ：複写 (印刷) 業界における AI 活用について

日時：2025 年 6 月 26 日 (木) 16:00~17:30

方法：zoom によるオンライン開催

内容：AI と業務ツールの融合：プロンプトからデザインまでの実践セミナー

株式会社大元堂 代表取締役 水谷 元泰 様

事前申込数：74 名

参加数：お客様 19 社 43 名、賛助会員 3 社 10 名、スタッフ 7 社 8 名 → 合計 29 社 61 名

※再放送 (7/1~7/13) YouTube 72 回視聴

アンケート回収数 (7 月 18 日 20 時 時点：39 名分)

ご参加いただきありがとうございました。

<DSL Lab 委員会>

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

2 【DSL Lab.委員会】

DSL Lab シーズン4 (24-25) 第3回セミナー速報

Kintone MIS によるアナログ運用の脱却 ～原価・進捗の見える化

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

ご多忙の中、「Kintone MIS によるアナログ運用の脱却 ～原価・進捗の見える化」セミナーにご参加いただき、誠にありがとうございました。

今回のセミナーでは、これまでアナログで管理していた原価や進捗を“見える化”し、業務効率化を実現する具体的な事例をご紹介しました。

ご参加の皆さまにとって、Kintone MIS を活用することにより、業務の効率化、省力化、生産性の向上につながるヒントや、きっかけが掴むことができたなら幸いです。

業務改善は小さな一歩から始まります。その一歩が、きっと大きな変化につながります。ぜひ小さな一歩を踏み出してみましょう！

●24-25 シーズンセミナー 3回目 実施内容

日時：2025 年 7 月 10 日（木）16:00～17:30

方法：Zoom によるオンライン開催

内容：Kintone MIS によるアナログ運用の脱却～原価・進捗の見える化～

富士フイルム ビジネスイノベーション ジャパン株式会社

システムエンジニアリング統括部

東日本第五技術部 技術五グループ

田中 走 氏

事前申込数：59 名（講師含む）

参加数：お客様 23 社 41 名、賛助会員 0 名、スタッフ 6 社 8 名 → 合計 26 社 49 名（講師含む）

参加者内訳：東京 DS 4 社 10 名 / 近畿 DS 7 社 14 名 / 九州 DS 7 社 15 名 / 沖縄県 DS 1 社 1 名 /

パートナーズ 1 社 1 名 / その他 4 社 4 名 / DS 連事務局 1 社 1 名 /

賛助会員 1 社 3 名（富士フイルムビジネスイノベーションジャパンのみ）

※再放送（7/14～7/25）YouTube

アンケート回収数：7 月 22 日時点：25 名様

<DSL Lab 委員会>

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

3 【DSL Lab.委員会】

Season 4 第 4 回セミナー開催

テーマ：巷で話題の Canva をご紹介！

簡単デザインのメリットと注意点を解説

→視聴できる人数に限りがあります。(先着100名様)

お早めにお申し込みください

~~~~~

全国の皆様こんにちは。DS.Lab 委員の森下です。

毎日暑い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

DS.Lab の第4回セミナーのご案内です。

今シーズンのテーマは、

「AI と業務ツールの融合：プロンプトからデザインまでの実践セミナー」

と題し、生成 AI を業務に取り入れるための実践的なノウハウを、シリーズ形式でお届けしてまいります。

2025 年 8 月 21 日（木）に第4回目となる「巷で話題の Canva をご紹介！簡単デザインのメリットと注意点を解説」のセミナーをオンライン（zoom）で開催致します。

最近、AI などのデジタル技術の進化で、資料やプレゼン資料、SNS 投稿などのコンテンツ作りが大きく変わってきているのを感じていますか？

以前は専門的なスキルが必要だったデザインが、今ではもっと手軽に、誰でもできるようになりました。

その中心にあるのが、今回ご紹介する Canva というツールです。

このセミナーでは、デジタル環境の変化を背景に、Canva を使うと何が、どう簡単にできるようになったのかをお話しします。

そして、Canva にある AI やたくさんのデザイン素材（コンテンツ）、便利なテンプレートを上手に使うコツと、気をつけるべき点をお伝えします。

是非、多くの皆様の参加をお待ちしています。

詳細は、下記をご参照下さい。

**【第4回 DS.Lab セミナー概要】**

●開催日時：2025 年 8 月 21 日（木）16：00～17:30

●テーマ：巷で話題の Canva をご紹介！簡単デザインのメリットと注意点を解説

●講師：SB C&S 株式会社

ICT 事業本部 クラウドソフトウェア推進本部

ビジネスソフトウェア推進統括部

販売推進部 1 課

長谷川 裕 氏

●定員：100 名

→視聴できる人数に限りがあります。お早めにお申し込みください。

申し込み方法は、下記の URL から登録をお願い致します。

【事前登録 URL】

<https://us02web.zoom.us/meeting/register/5i2zmAhFSm2MYohcEYaqYA>

【事前登録 URL（短縮版）】

<https://x.gd/qTyZF>

<DS.Lab 委員会 森下智央>

~~~~~

4 【DC プラン（401K）】

金融リテラシーのブラッシュアップ

~~~~~

★DC プラン業務管理室からの情報提供～「金融商品（投資信託）を知る」について

<はじめに>

DC プラン業務管理室からの情報提供です。確定拠出年金（DC プラン）における資産運用では、金融商品（主に投資信託）に関する知識を醸成することが重要となります。

今号から、改めて投資信託の理解を深めるため、投資信託の用語を数回に分けて解説します。

#### 【投資信託の用語解説（その3）】～商品詳細の確認

<目論見書>～投資信託の募集、販売の際に用いられる投資信託の募集要項や費用、運用の内容等を記載した書面のことで、投資信託説明書ともいいます。

投資家に必ず交付しなければならない「交付目論見書」と、投資家の請求に基づき交付する「請求目論見書」に分冊化されています。

<運用報告書>～運用報告書は、原則的に投資信託の決算を迎えるごとに作成され、投資信託を保有している投資家に交付されます。

運用報告書は、法令改正に伴い「交付運用報告書」と「運用報告書（全体版）」に分かれ投資家には、運用報告書に記載すべき項目のうち重要な項目が記載された「交付運用報告書」が販売会社を通じて交付されています。

<交付運用報告書>～交付運用報告書は投資家に必ず交付される記載すべき項目のうち重要な項目が記載されており、基準価額の推移や投資環境や分配金の状況を記載した当期間中の運用経過や今後の運用方針等が図表等を用いてわかりやすく説明されています。

<交付報告書の記載例>（一般社団法人投資信託協会ホームページより抜粋）

### 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



◆「参考情報」として、当該ファンドのリスクについて、6種類程度の代表的な資産クラス（日本、先進国及び新興国の株式と債券の指数）との騰落率の比較が表示されています。

<騰落率>～ある期間の始めと終わりの価格を比較して、その変動率をパーセントで表したものです。投資信託の価格が、一定期間でどれだけ上昇または下落したかを把握するために用いられ投資信託のリターンを測るための数値といえます。

<DS 連 DC プラン業務管理室/佐々木信司>

### 5 【東京 DS 協同組合】

東京ドキュメントサービス協同組合よりお知らせいたします。

\*\*\*\*\*

組合行事について

\*\*\*\*\*

6月27日（金）に楠本会長にかわり全国中央会の総会に出席してきました。

ホテルニューオータニで行われ御来賓に小泉農林水産大臣もお見えになり、やっぱりお米の話をしていました。

遅れてきて話をしたらすぐにお帰りになりました。

お忙しいそうでした。

7月11日（金）にリコージャパン株式会社本社事務所にて関東複写センター協同組合さんとの合同企画で「リコーの AI で実現する業務改善セミナー」とショールーム見学を行いました。

組合からも組合員5社（5名と事務局1名）の6名で参加しました。

セミナーの内容は現代社会において急速に進化し続ける AI 技術がビジネスの現場にどのような変革をもたらし、それを我々の仕事にどう落とし込むかが今後の課題だと思いました。

セミナー後ショールームの見学会が行われ最新の機械や印刷事例などの説明やリコージャパンの

独自の AI ソリューションの見学をしました。

その後懇親会を行い美味しい魚料理食べながら、全てのテーブルから笑いが溢れていました。

楽しいひと時を皆さんと過ごしました。

青木部長をはじめリコージャパンの皆さん色々とありがとうございました。

<東京ドキュメントサービス協同組合 理事長 梶 宏朗>

## ●リコージャパン(株) セミナー開催

日時：2025 年 7 月 11 日（金）15:00~17:00

場所：リコージャパン株式会社 本社事業所

港区芝 3—8—2 芝公園ファーストビル 12 階

内容：第 1 部セミナー：リコの AI で実現する業務改善～基礎から学べる現場で使える AI 活用  
法～

第 2 部ショールーム見学

セミナー参加 6 名（組合員 5 名 事務局 1 名）

リモートセミナー参加（2 組合）

懇親会参加 5 名（組合員 4 名 事務局 1 名）

お忙しい中ご参加いただきありがとうございました。

<東京ドキュメントサービス協同組合 事務局 榎本有紀子>

~~~~~

6【近畿 DS 協同組合】

~~~~~

近畿ドキュメントサービス協同組合よりお知らせいたします。

\*\*\*\*\*

2025 年 7 月事業報告について

\*\*\*\*\*

賛助会員、新体制ご挨拶訪問

7 月 1 日（火）

11：00～リコージャパン(株) 明常務執行役員・谷口部長

13：30～富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社大阪支社

白石執行役員・井上部長

7 月 7 日（月）

13：30～キャノンマーケティングジャパン(株) 吉田支店長・本條様

大阪府中小企業団体中央会

令和 7 年度 第 1 回組合代表者並びに事務局責任者合同会議 Zoom 出席

日時：7月9日（水）15：00～17：00

資料（抜粋）ご参考にしてください。

(1)『令和7年度 中小企業・小規模事業者施策について』

<https://www.maido.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/07/a4ad1d9357791881e295dc7253c1071e.pdf>

(3)『日本政策金融公庫の貸上げ貸付利率特例制度について』

<https://www.maido.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/07/689589b12178ed17f54adc9bc0896823.pdf>

\*\*\*\*\*

第714回理事会開催

\*\*\*\*\*

●日時：7月28日（月）17時～18時30分

●場所：近畿ドキュメントサービス協同組合事務局会議室

1. 報告事項

1－1. 第712・713回理事会議事録承認報告及び総会后書類提出完了・変更登記終了報告の件

1－2. 夏季賞与支給の件

2. 各事業委員会より（報告及び協議事項）

2－1. 第63.64期委員会組織について

2－2. 教育事業委員会 6月10日総会后セミナー開催報告（アンケート結果）

9月12-13日役員研修会拡大版の件

2－3. 広報事業委員会 KDSNEWSNo.322 紙面構成(寄稿)案の件

2－4. 共同受注事業委員会 官公需確保対策地方推進協議会8/4開催（オンライン）の件

3. 4月～6月会計報告の件

4. セミナー及び懇親会取材会社（株）オフナガNEXT今後の対応の件

5. その他 2026年総会・懇親会日程及び会場の件

富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)兵庫支社移転の件報告

（2025.8.12より）

共同購買事業について

夏季休暇日程の件

6. 次回三役会・理事会等日程

\*\*\*\*\*

2025年8月予定について

\*\*\*\*\*

●事務局夏季休暇

8月12日（火）～8月15日（金）予定

（実質8/9（土）から8/17（日）ご不便をおかけしますがご対応の程宜しくお願い致します。）

●社員育成研修会開催予定

日程：8月19日（火）10：00～17：00

会場：リコージャパン(株)本町橋事業所

対象：若手から中堅社員

講師：リコージャパン(株)

内容：・集合研修を通じて「仲間づくり」と「自己成長」を図る

・集合型リアル（対面）研修による組合員間のコミュニケーションを図る

・メインテーマ「課題解決手法」について皆で学び・考え、習得することで  
社内外での自身の思考力の強化を図る

●第715回理事会開催予定

日時：8月25日（月）17時～18時30分

場所：近畿ドキュメントサービス協同組合事務局会議室

以上です。

<近畿ドキュメントサービス協同組合 事務局長小野恵美子>

~~~~~

7【九州DS協同組合】

~~~~~

九州DS協同組合からの報告(令和7年度8月号)

【令和7年9月の行事予定】

●9月度例会・懇親会

9月12日(金)午後5時30分～福岡市博多区の「八仙閣」にて開催致します。

当日は、日本ドキュメントサービス協同組合連合会の楠本会長にもご臨席を賜ります

また、九州リコー線技会(会長 徳門聡佳氏)との合同懇親会として実施致します。

9月懇親会の恒例となりつつある、博多の銘菓を景品としたお楽しみ抽選会も実施予定です。

\*\*\*\*\*

第7回 九複連だより（抄）

\*\*\*\*\*

九州複写産業協同組合連合会(九複連)の情報誌1997年(平成9年)

1月の「九複連だより」創刊号に当時の会長・副会長・理事の方々が寄稿されております。

その方々の寄稿内容(28年前)を7回に分けてご紹介したいと思います。

今回第7回目(最終回)は当時の長崎県複写産業協同組合理事長、本村正敏氏のご挨拶です。併せて当時の賛助会員「石川特殊特急製本株式会社」と「システム・エンジニア・サービス株式会社」の寄稿も併せて記載させていただきます。

【テーマ：これからの複写業に向かって】

長崎県複写産業協同組合

理事長 本村 正敏

新年の挨拶となれば、いつも代り映えしない言葉であります、〃あけましておめでとうございます〃と言う言葉になります。〃あけまして〃と考えれば色々ありますが、苦しい時、また不景気の時を乗り越えての、あけまして〃と言う事になれば良いのではないかと思います。

時の流れは速く、複写業に関してもデジタル化が撮かれ、急激な進歩で追従するにも設備投資を考えれば限界があり、どこで参入するか判断に苦慮している時期ではないかと思います。事務機器メーカーによる開発及び販売、そしてそれを購入する事で仕事に直接結びついてきた複写業界であります、これから先を考えれば、只めずらしいとか新しい機械による新規事業とか、さわがれ取り組んだはずであったものが、よく考えれば結果として今までの紙に出力する方法のコピー、もしくは印刷業が主力であったのではないかと考えさせられます。流れに逆らわず進めば安心であるが、時には反対方向に目を向け、その中で色々と経験し情報を集め思考錯誤を繰返し、これから先の複写業にとって何が必要なものであるか、又その地域に合った仕事とは何であるかを充分に考え、複写産業協同組合の情報交換の場でもある時間を活用し、目標に一步でも近ずける新年にしたいものです。

旧年は"子年"生きるためには小さな隙間でも鋭い前歯(複写機材)でかじり、入り込み食物(仕事)にありつき、丑年である今年は今までの糧(情報)をよく反芻し、より多くの栄養分に変化させる。この精神で仕事を探究し、夢と希望をもてる複写業にしましょう。

(株式会社エビス堂コピーセンター代表取締役)

●石川特殊特急製本株式会社

九州営業所長 石川 義雄

九州、沖縄各県の皆様、昨年中はいろいろ仕事のサインを出し続けていただき、誠にありがとうございました。

本年も新しい希望をもって、皆様の注文品を精魂こめた完成度の高い製品作りを、スタッフと共に心がけてまいります。なんなりとご相談下さいませ。本年も皆様一人一人のご健勝とご多幸を願ひまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

●システムエンジニアサービス株式会社

代表取締役 宮坂 勝男

昨年は大変きびしい中、お世話になりまして誠にありがとうございました。

本年も社員一同、業界のお役に立たせて頂きますよう、努力させていただく所存でございます。

よろしくお引立の程を、お願い申し上げます。

九複連だより(抄録)として1997年(平成9年)の創刊号に寄稿されて、現在も九州DSの組合活動にご尽力をいただいている皆様今後ともよろしくお願いいたします。

尚、今回ご紹介はできませんでしたが当時の賛助会員3社の皆様からも九複連だより創刊号への寄稿をいただいております。3社の当時の社名いずれも現在は社名が変わっております。

お役職も当時です。

【順不同】

株式会社リコー福岡支店 支店長 江口清戸様

現在の社名はリコージャパン株式会社

キャノンコピー販売九州支社 支社長 池田次男様

現在の社名はキャノンシステムアンドサポート株式会社

富士ゼロックス株式会社九州販売課 課長 武内憲一様

現在の社名は富士フイルム ビジネス イノベーションジャパン株式会社

<九州ドキュメントサービス協同組合 事務局 島村祐志>

~~~~~

8 【DS連事務局より中央省庁情報 No.1】

中央省庁よりの周知情報(経済産業省ほか)

※本情報はDS連よりすでに配信をしています

~~~~~

周知依頼が参りましたのでご案内いたします。

下記URLよりご確認下さい。

日本ドキュメントサービス協同組合連合会より周知情報が参りました。

近畿ドキュメントサービス協同組合ホームページ <https://kinkid-s.jp/>

「新着情報」より、ご確認ください。

各公共団体より周知依頼

1. 【全中発】「ものづくりマイスター制度」について(制度周知依頼)
2. 【全中発】工作物の事前調査における調査者制度等の周知について(依頼)
3. 【全中発】令和7年賃金構造基本統計調査の実施に係る協力依頼について
4. 【全中発】いわゆる「スポットワーク」における適切な労務管理について(周知依頼)

以上ご周知の程 宜しくお願い致します。

下記URLからも詳細をご確認頂けます。

<https://kinkid-s.jp/news/2025.7.4.pdf>

<DS 連事務局長 小野恵美子>

~~~~~

9 【DS 連事務局より中央省庁情報 No.2 (継続配信情報)】

中央省庁よりの周知情報 (厚生労働省)

熱中症に関する情報につき同じ内容を毎号配信しています。

※本情報は DS 連よりすでに配信をしています

~~~~~

【全中発】熱中症の健康障害の疑いがある者の早期発見や重篤化の防止等のための改正労働安全衛生規則の周知について

会員各位

いつもお世話になっております。

この度、厚生労働省労働基準局安全衛生部より、本会に対し、下記の通り周知の依頼がありました。

厚生労働省では、職場における熱中症対策を強化するため

「労働安全衛生規則の一部を改正する省令」により、

労働安全衛生規則 612 条の 2 が新設され、

令和 7 年 6 月 1 日から施行されます。

つきましては、傘下の会員組合・組合員企業等に対して、

下記の URL 等を用いて、周知して頂きますようお願い申し上げます。

令和 7 年 6 月 1 日から改正労働安全衛生規則が施行されます

●施行通達：【令和 7 年 5 月 20 日付け基発 0520 第 6 号】労働安全衛生規則の一部を改正する省令の施行等について

●パンフレット：

[https://neccyusho.mhlw.go.jp/pdf/2025/r7\\_neccyusho\\_strengthening\\_pamphlet.pdf](https://neccyusho.mhlw.go.jp/pdf/2025/r7_neccyusho_strengthening_pamphlet.pdf)

配信に関するお問い合わせは以下のメールアドレスまでお願いいたします。

=====

全国中小企業団体中央会

労働政策部 岡部

TEL：03-3523-4903

E-mail：roudo-seisaku@mail.chuokai.or.jp

=====

以上になります。

よろしくお願い致します。

<DS 連事務局長 小野恵美子>

~~~~~

1 0 【DS 連事務局より中央省庁情報 No. 3（継続配信情報）】

中央省庁より周知依頼（経済産業省）

地震対策に関する情報につき同じ内容を毎号配信しています。

※本情報は DS 連よりすでに配信をしています

~~~~~

●地震情報のない日がないくらい地震は日常茶飯事です。

そのために前号に引き続き再掲いたします。

参考になれば幸甚です。

## 【以下本文】

平素より大変お世話になっております。

経済産業省 文化創造産業課の石原島と申します。

日頃より防災対応の取組に関するご理解、ご協力等を賜り、ありがとうございます。

令和 6 年 8 月 8 日に発生した日向灘の地震においては、南海トラフ沿いで続いて発生する地震、いわゆる「後発地震」への注意を促す情報として、運用開始以降初めて「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」を内閣府及び気象庁から発表させていただきました。

南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されている市町村の住民や企業等の皆様に、政府としての「特別な注意の呼びかけ」を行ったところですが、情報発表時に適切な防災対応をとっていただけるよう、情報の概要やとるべき防災対応等について更なる周知が必要と考えております。

つきましては、会員企業等へ下記資料及び協力依頼の周知について、ご協力いただきますようお願いいたします。

また、日本海溝・千島海溝沿いにおける「後発地震」への注意を促す情報として、令和 4 年 12 月から「北海道・三陸沖後発地震注意情報」の運用を開始しております。

この機会に、改めて当該情報につきましても、下記資料及び協力依頼の周知について、ご協力いただきますようお願いいたします。

## （1）リーフレット「南海トラフ地震 ーその時の備えー」

<https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/pdf/leaflet.pdf>

|          |                                                                                                                                         |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 東側編（閲覧用） | <a href="https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/pdf/manga_east_01.pdf">https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/pdf/manga_east_01.pdf</a> |
| 東側編（製本用） | <a href="https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/pdf/manga_east_02.pdf">https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/pdf/manga_east_02.pdf</a> |
| 西側編（閲覧用） | <a href="https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/pdf/manga_west_01.pdf">https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/pdf/manga_west_01.pdf</a> |
| 西側編（製本用） | <a href="https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/pdf/manga_west_02.pdf">https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/pdf/manga_west_02.pdf</a> |

※西側編は、南海トラフの西側地域（概ね、近畿地方、中国地方、四国地方、九州・沖縄地方）にお住いの方向けの内容になります。

(3) リーフレット「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震－事前の備え－」

[https://www.bousai.go.jp/jishin/nihonkaiko\\_chishima/hokkaido/pdf/chishima\\_leaflets.pdf](https://www.bousai.go.jp/jishin/nihonkaiko_chishima/hokkaido/pdf/chishima_leaflets.pdf)

[https://www.bousai.go.jp/jishin/nihonkaiko\\_chishima/hokkaido/pdf/chishima\\_manga.pdf](https://www.bousai.go.jp/jishin/nihonkaiko_chishima/hokkaido/pdf/chishima_manga.pdf)

以上になります。



総括係員 石原島 遼

FAX : 03-3501-6782

MAIL: [ishiharajima-ryo@meti.go.jp](mailto:ishiharajima-ryo@meti.go.jp)

御確認いただきたくお願いいたします。

<DS 連事務局長 小野恵美子>



~~~~~

最後までお読みいただきありがとうございました。

毎号小野事務局長提供の中央省庁情報を掲載しています。

お役に立てば幸甚です。

それらの情報を確認しながら経産省のサイトを散歩しました。

すると面白いコンテンツがありました。

【METI Journal Online】

<https://journal.meti.go.jp/>

そのなかに前号で紹介した「今どきの本屋のはなし」というコーナーがあります。

[1日1軒以上書店が消えた…薄利や流通慣行の難題をどう乗り切るか | 経済産業省 METI Journal ONLINE](https://journal.meti.go.jp/p/35879/)

<https://journal.meti.go.jp/p/35879/>

<一部抜粋>

—— 書店が今、大ピンチに陥っている。

インターネット、スマホ、SNS など、デジタルの荒波が押し寄せ、地元で愛されてきた「街の本屋さん」が次から次へと閉店している。

何が起きているのか。

そして、活路はないのか。

書店チェーンと出版業界紙のトップに尋ねた——

書店の経営実態もよくわかります。

返本制度で守られてきた本屋さん、デジタルの荒波に勝てるでしょうか。

私たちにも言えることです。

よく観ましょう。

よく考えましょう。

そして、アイデアを出しましょう。

特に次世代の方々は！

~~~~~

毎号寄稿くださっている各協同組合事務局の皆様方、委員会の皆様方、お忙しいなか誠にありがとうございます。

これからも DS 連の各種情報・各地域の活動情報・関係省庁の情報を提供できればと考えています。

DS 連は何をしているのか。

仲間達は何をしているのか。

行政はどのような情報を発信しているのか。

それらを知り活用することから組織としての価値が育ち、そして組織と会員様との一体感、さらには協同組合相互の連帯感が醸成されます。

それぞれの活動の足跡を全国の会員様・賛助会員様に配信し共有したいと考えています。

ご一読、ありがとうございました。

<DS 連会長 楠本雅一>

◆DS 連メールニュースのお問い合わせは下記までお願いします◆

◆配信停止は下記までご連絡をお願いいたします◆

////////////////-////////////////

日本ドキュメントサービス協同組合連合会 本部事務局

〒541-0043：大阪府大阪市中央区高麗橋 1-5-6 東洋ビル

近畿ドキュメントサービス協同組合内

TEL：06-6222-8722

Mail：dsren@j-ds.or.jp

-----  
日本ドキュメントサービス協同組合連合会 東京連絡事務所

〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-3-6 アイエス共同ビル

東京ドキュメントサービス協同組合事務局内

TEL：03-3356-5445

Mail：tds-kumiai@nifty.com

////////////////

#####

2024 年 1 月より「DS 連メールニュース（DSMN）」を配信しています。

なお DSMN は DS 連にご縁のある方々にお送りしております。

#####